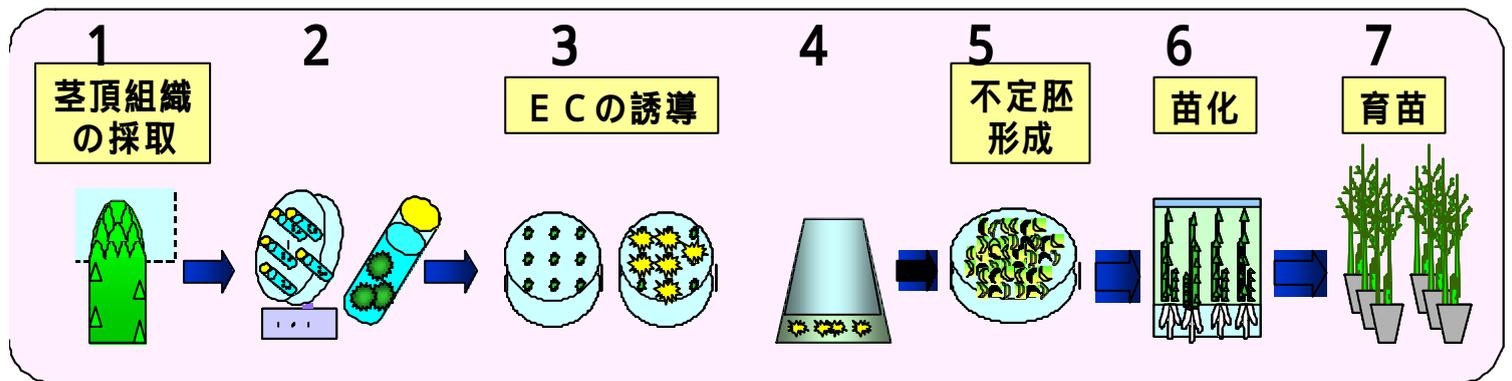


# アスパラガスの種苗増殖方法

## ～ 広島県内産地の拡大をめざして ～

アスパラガスは雌雄異株の作物で 雌株の収量が少なく特性のばらつきが大きいことが栽培上の問題です。そこで 多芽体および不定胚形成を利用した効率的な優良種苗の増殖方法を開発しました。

- アスパラガスの若茎茎頂を液体培地で回転培養すると多芽体が誘導できます。
- 多芽体を誘導培地に移植し EC (不定胚を形成する細胞集塊 エンブリオジェニックカルス) を誘導します。
- EC を液体振盪培養した後 寒天培地に移植すると不定胚が形成されます。
- 不定胚は 芽と根のもとを両方持つため植物体に再生しやすくセル成型苗としての馴化活着率も高くその後の生長も良好です。
- 新しく育成した多収・良質品種「グリーンフレッチェ」もこの方法で増殖できます。



多芽体

EC  
(エンブリオジェニックカルス)

成熟した  
大量の不定胚

不定胚

再生植物